

事業番号	09 03 01	事業改善シート（令和5年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	需要に見合った水田利活用・経営安定総合対策事業		部局	農政部	課・室	農業技術課
			実施期間	S53 ~	E-mail	nogi@pref.nagano.lg.jp

1 現状と課題

米・麦・大豆及びそば等の土地利用型作物については、需要に応じた生産や品質の確保・向上が求められており、営農の継続が可能な所得の確保・向上が必要なことから、生産者団体等関係機関と連携した産地づくりを図る取組が必要。
 米については、農産物検査に基づく全国トップクラスの1等米比率の維持や実需者ニーズに沿った適正生産を推進。
 主要農作物種子については、安定的な種子供給体制の整備が必要なことから、種子生産技術の向上と「長野県主要農作物種子生産ビジョン」に沿った計画的な支援が必要。

2 事業目的

米については、長野県産米の強みである高品質の維持や輸出用米の取組拡大等の新たな米の需要が創出され、需要に応じた米の適正生産が引き続き取り組まれるようにする。

麦・大豆・そばについては、国内需要が高まっていることから、安定生産と品質向上による産地づくりが進むようにする。

3 事業目的を達成するための取組

- ①主要農作物の戦略的な生産拡大・ブランド確立の推進
 意欲ある農業者等が穀物産地の営農戦略に基づく収益力強化の取組に必要な農業用機械・施設等の整備を総合的に支援
 ※他は当初予算のとおり
- ②主要農作物の種子生産者に対する支援等
 当初予算のとおり
- ③水田農業の体質強化の支援
 当初予算のとおり

4 成果指標

(推移の凡例 ↗:改善 ↘:悪化 →:変化なし —:数値なし)

No.	指標名	単位	R2年度		R3年度		R4年度		R5年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	実績	推移				
①	主要農作物の県オリジナル品種の栽培面積	ha	2,777	3,003	↗	3,370	↗	4,282	△	需要者ニーズを踏まえた生産拡大を図ることで、県が作成したオリジナル品種の拡大状況を評価できるため。	
②	主要農作物種子の生産計画達成率	%	99	95	↘	103	↗	100	△	優良種子の生産により、種子産地、及び種子管理団体の生産実績を評価できるため。	
③	水田への高収益作物などの作付面積	ha	10,594	10,942	↗	11,506	↗	12,112	△	主食用米の計画生産と、需要を踏まえた水田への高収益作物などの作付け誘導により、水田の利活用状況について評価できるため。	

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 （★印が付いているものは主要目標）	単位	直近3か年の状況						目標	
				年	数値	年	数値	年	数値	年	数値
2-1①	成長産業の創出・振興	★農業農村総生産額	億円	2018 (H30)	3,528	2019 (R1)	3,459	2020 (R2)	3,579	2027 (R9)	3,700

6 事業コスト

(単位：千円、人)

区分	予算額				合計 (予算現額)	うち一般財源	決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	うち今回補正額				
R5年度	1,567,340	572,523	346,000	304,000	2,485,863	30,264	△	6.0
R4年度	1,320,828	1,251,176	△ 274,969	△	2,297,035	29,500	593,133	6.0
R3年度	0	1,004,087	971,617	△	1,975,704	36,625	341,368	7.0

事業名	需要に見合った水田利活用・経営安定総合対策事業	部局	農政部	課・室	農業技術課
-----	-------------------------	----	-----	-----	-------

細事業No.	細事業名	R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算
1	多様なニーズに対応する穀物生産振興事業	715,310 千円	1,937,181 千円	予算現額 2,109,389 5/5/24 補正額 304,000 千円
No.	細事業を構成する主な取組	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	穀物生産振興施設等の整備に対する支援	補助金	・意欲ある農業者等が穀物産地の営農戦略に基づく収益力強化の取組に必要な農業用機械・施設等の整備を総合的に支援 施設整備2箇所（当初1、補正1）、機械のリース導入2箇所	
2	水稲及び麦・大豆・そばの生産振興	直接	・需要的に確に対応した米・麦・大豆・そばの生産振興方針の策定 ・生産体制を強化するための技術研修会等の開催 研修会5回（米1、麦1、大豆・そば1、総合1、雑草対策1）	
3	農産物検査に関する業務	直接	・農産物検査制度に基づく、検査機関の登録審査及び立入調査の実施 登録更新10件、立入調査13機関を予定	

細事業No.	細事業名	R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算
2	主要穀類戦略的産地育成・普及拡大支援事業	4,488 千円	5,316 千円	予算現額 4,757 5/5/24 補正額 0 千円
No.	細事業を構成する主な取組	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	県オリジナル品種（米）の普及促進	直接	・県オリジナル米「風さやか」の品質向上、栽培技術向上及びブランド化に向けたイベントの開催、PR活動の実施 ・酒造好適米「山恵錦」の既存品種からの転換による生産拡大と栽培適地での産地化推進 風さやか生産面積2,030ha（R5.3計画策定）	
2	小麦、大豆の産地育成の推進	直接	・実需者ニーズに即した産地別の品種作付誘導の推進 ・品種転換を契機とした排水対策技術導入等による産地力強化 ・生産の集約化等による効率栽培の推進 単収向上の実証重点地区10か所（小麦5、大豆3）	
3	信州ひすいそばの産地化支援	直接	・信州ひすいそばの生産拡大に向け、新規栽培の取組を支援 ・ブランド力向上に向けたPRの実施 そば長野S11号（信州ひすいそば）の生産面積120ha（R5.3計画策定）	

細事業No.	細事業名	R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算
3	種子対策事業	16,602 千円	17,108 千円	予算現額 17,857 5/5/24 補正額 0 千円
No.	細事業を構成する主な取組	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	主要農作物の種子生産者に対する支援	補助金	・種子生産者が策定した「種子場産地強化計画」に基づく、後継者の育成及び機械施設の改修による種子生産体制の整備 大豆種子産地の機械整備2か所	
2	奨励品種決定調査	直接	・原原種及び原種の採種ほ場の設置 ・奨励品種決定調査の実施 奨励品種決定審査ほ場の設置21か所（米10、麦、4、大豆4、そば3）	
3	原種センターへの支援	補助金	・主要農作物種子（米、麦、大豆、そば）の安定生産・供給及び災害に備えた種子備蓄に係る原種センターへの支援 人件費補助3名分及び種子備蓄経費等を支援	

細事業No.	細事業名	R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算
4	経営所得安定対策等推進事業	257,033 千円	286,127 千円	予算現額 260,320 5/5/24 補正額 0 千円
No.	細事業を構成する主な取組	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	制度への加入促進及び事業推進	補助金	・経営所得安定対策の説明会開催 ・農業者別生産数量目安等の通知、申請書の配布、回収 ・実績確認等 ・主食用米以外への転換の推進 補助金交付60箇所	

細事業No.	細事業名	R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算
5	水田農業経営確立推進指導事業	7,878 千円	6,757 千円	予算現額 9,540 5/5/24 補正額 0 千円
No.	細事業を構成する主な取組	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	水田農家の経営体質強化支援	補助金	・水田の有効活用のために市町村等が行う、地域推進品目の試作・導入や生産拡大を支援 4事業、2,200千円を予定	
2	水田農業の体質強化に係る推進	直接	・水田経営体の経営の複合化や、米の品質向上による経営確立を支援 そば、大豆等の転作拡大面積80haを予定	
3	輸出入米の産地づくり支援	補助金	・地域農業再生協議会、農業者、輸出事業者が連携して輸出入米の産地づくりを図る地域に対して、輸出入米の取組拡大に係る経費を支援 取組拡大面積40haを予定	

細事業No.	細事業名	R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算
6	県産小麦品質向上・生産拡大支援事業	- 千円	42,000 千円	予算現額 84,000 5/5/24 補正額 0 千円
No.	細事業を構成する主な取組	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	実需者ニーズに応じた品質の小麦の生産を支援	補助金	県産小麦の品質向上と生産拡大を図るため、実需者ニーズに応じた品質の小麦を生産した農業者を支援する 用途に応じた品質に適合する小麦の生産量7,000トンを予定（2024年）	